

つみきのくらし

日々の暮らしの中で、こども園つみきとして大切にしたいことや、こどもとおとなの素敵な姿をお伝えしていきます。

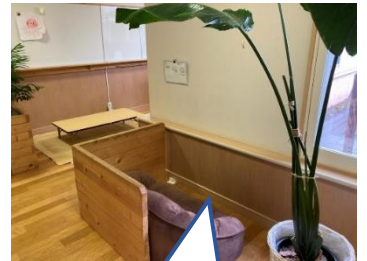


大浦 久子

コーナー分けのすすめ

NO.35

やってみよう会が終わりほっとした時間を意識して、保育者は日常の環境を整えています。子どもたちがどんな場所で過ごしたいか、どんな遊びをしたがっているか、この遊びにはこんな広さが良いかな？と保育者の工夫が感じられます。今日は、この空間で誰がどんな遊びを始めるのかな…。



静かな空間で過ごしたい時に待ったりできるエリア



遊びを楽しんでいるそんな姿が見たい！という保育者の気持ちも見えてくる一コマでした！



適度な広さやじゅうたんによって遊びに集中できる空間になります。



おねがい

こいのぼりを譲ってくださる方を募っています。もし、不要で眠っているこいのぼりを譲ってくださるお知り合いの方がいましたら、大浦までお知らせください。

ついたてや小上がりを利用してコーナー分けをすることで、境界線がわかりやすく、子どもたちが自分からしたい遊びを見つけて興味をもってやってきました。壁で視界をさえぎることで好きな遊びに集中できるよう保育者は工夫しています。

わたしのおはなし・・・

私は、仕事の要領が悪く人より時間がかかるため、時間がかかってもその日の仕事はその日のうちに終わらせたく、ある程度納得がいくまで仕事を済ませて帰宅するのが私のスタイルでした。やってみよう会も近づき、忙しくなった頃若干の疲労感はありませんでしたが、きつめの風邪薬で早めの対応をし、やってみよう会を終えました。ホッとしたのかその日の夜から高熱が下らず月曜日に病院を受診した結果、重度の肺炎と診断されました。数年風邪などで熱を出すことがなかった分、当たり前だった健康の大切さを改めて感じる機会となりました。

12月を迎え、何かと忙しい時期になりますが、弱ったタイミングで感染症は襲ってきます。みなさん無理はほどほどに、休むときはしっかり休んでください。「後悔先に立たず」です。

私も今後はワークライフバランスに気をつけて頑張ります！
ぜひみなさん、ご自愛くださいませ。

